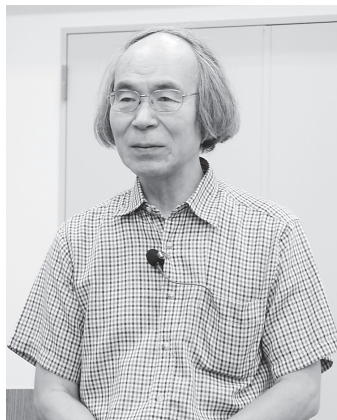


# “棄民政策”からの転換を

サマーセミナー2012 内部被曝・維新・生活保護テーマに開く

9/5  
2012年第1116号  
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会  
大阪府浪速区幸町1-2-33  
大阪府浪速区幸町1-2-33  
電話(06)6568-7731(代)



矢ヶ崎(琉球大学名誉教授)・森(立命館大学教授)・矢部(協会理事)各氏が講演



上から、矢ヶ崎克馬氏、森裕之氏、矢部あづさ氏

今後の動向が注視されている内部被曝、維新「改革」、生活保護問題の実態をつかみ、社会保障改善の運動につなげていこうと協会は8月26日、M&Dホールでサマーセミナーを開いた。矢ヶ崎克馬氏(琉球大学名誉教授)が「ひろがる内部被曝と大飯原発再稼働」、森裕之氏(立命館大学教授)が「橋下『維新の会』の国政進出で歯科医療・医療はどうなる」、矢部あづさ理事が「生活保護を考へる」のテーマでそれぞれ講演した。ランチョンセミナーとして、小山榮三理事・相談役が診療報酬改定会員アンケートの結果を報告した。

## 被曝基準は命を軽視

福島第一原発事故による放射性物質の拡散で、内部被曝による健康被害が懸念されている。矢ヶ崎氏は、日本の被曝線量の基準値について、チェルノブイリ周辺国やドイツと比較しながら「政府と東電の都合の良いように決められている。功利主義とも言えるICRP

(国際放射線防護委員会)の低い基準が被害を隠し

ており、まさに知られざる核戦争だ。徹底した棄民政策が進められている」と痛烈に批判した。

橋下「維新の会」の総選挙公約「維新八策」について森氏は、「新自由主義的改革の再興を目指すものである」と主張。社会保障制度改革として、医療分野では公的保

(次号に詳報)

## 「八策」で福祉は縮小

に、汚染地域の拡大防止や非汚染地域での食糧増産などを提案し、被曝問題の学習を通じて「明

晰に、棄民政策、最大防護を」と呼びかけた。

また、首相官邸前のデモに触れながら、「市民の命を度外視している政治は、市民の力で変えるしかない」と訴えた。

## 憲法通り貧困解決を

生活保護問題で講演した矢部氏は、生活保護パッシングが続く一方で、

「扶養義務の徹底や給付水準の切り下げなど、保護制度の締め付けが強化されようとしている」と述べ、「憲法25条を生かした社会を実現し、貧困をなくす方向へ転換すべき」と力を込めた。

小山氏は、診療報酬改定アンケートで、プラスの協力を求めた。

## ISD条項の恐ろしさ

### 医療保険も狙われる可能性大

米自由貿易協定)などに盛り込まれており、実際に訴訟が行われている。

カナダ政府は、ガソリンのオクタン価を上げる

に影響を与え、これを禁止した。これに

米自由貿易協定)などに盛り込まれており、実際に訴訟が行われている。

カナダ政府は、ガソリンのオクタン価を上げる

に影響を与え、これを禁止した。これに



8月21日に首相官邸前で始まったTPP反対行動

## 基軸 TPP参加と日本の医療

ルポライター 矢吹紀人

「MMTは環境・健康の権をアメリカのメタルク

国内にある17基の原発すべてを2022年までに閉鎖することを決めた

ISD条項による提訴は、「世界銀行関連の機関で審理され、多国籍企業に有利」「審理は1回のみで、反訴はできない

「医療保険は交渉の対象とはしない」という発言を繰り返すが、ISD条項が含まれるTPPに参加すれば、たとえ交渉のテーブルに載せられてい

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)

## 豪雨による浸水被害について

被害にあわれた先生はご一報を

この間、近畿地方で激しい雨が降り、各地で被害をもたらしました。被害を受けられた方に、心からお見舞いを申し上げます。

豪雨による床上浸水等の被害にあわれた会員の先生は、協会までご一報くださいますようお願い申し上げます。(管理部)

## 歯界

地デジ化で天気ニュースしか見られなくなると、気象の専門用語はいつからかあまり使用しないようだ。積乱雲と言わずに「入道雲がムクムク」と表現する。その他「線路がウロウロ」とか「ムシムシ」「ポカポカ」「ザーザー」といった大陸との交流が少なくない縄文時代の日本語へ戻り、今もポリネシア文化圏で絶滅しそうになりながら使われている「重ね言葉」が多い。

(つづく)